



tcorp



2022/23年度年央 債券投資家向けアップデート

2023年3月15日

目次

1. ニュー・サウス・ウェールズ（NSW）州の概要
2. NSW州経済・財政の詳細
3. 2022/23年度NSW州政府予算中間財政報告（HYR）
及び州議会選挙前予算アップデート（PEBU）
4. NSWサステナビリティボンド・プログラム
5. ニュー・サウス・ウェールズ財務公社（TCorp）の
資金調達
6. お問い合わせ先





1. ニュー・サウス・ウェールズ（NSW）州の概要

NSW州は経済規模・人口共にオーストラリア国内最大

人口とGDP寄与度



総人口：2,600万人
国内総生産（GDP）：2.2兆豪ドル
一人当たりGDP：83,678豪ドル

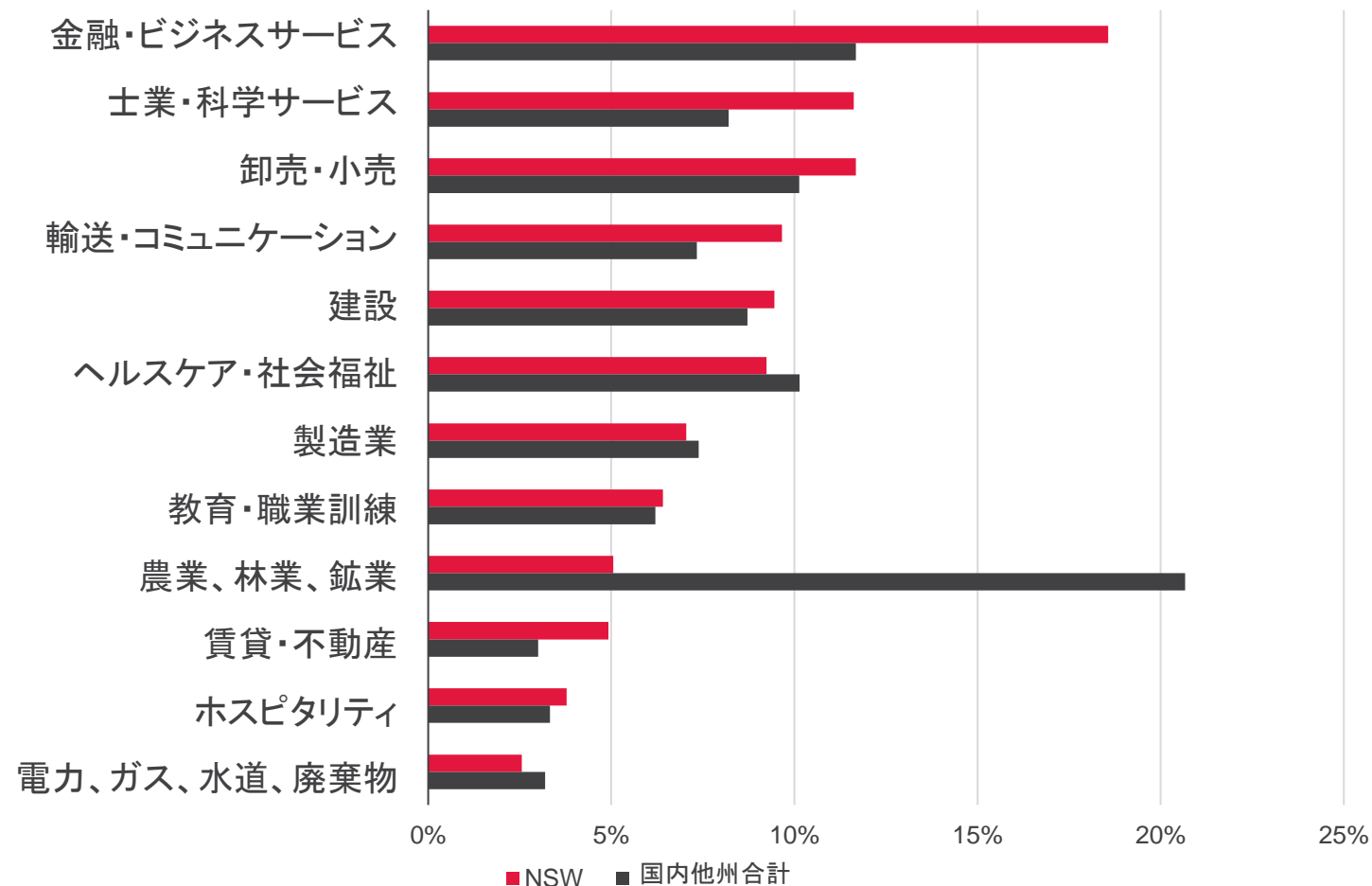
出所：オーストラリア統計局。2022年6月30日時点。
注：信用格付けはムーディーズ、フィッチ、S&Pの順。

多様性に富んだ州経済

NSW州経済

- オーストラリアGDPの三分の一近くを創出
- サービス産業の比率が最も高い
- 変動の激しい第一次産業の比率は低い

NSW経済の業種別内訳: 国内他州合計との比較



出所：2022/23年度NSW州政府予算文書（2022年6月21日時点）。

New South Wales Treasury Corporation

出所：オーストラリア統計局（ABS）2020/21年度国民経済計算データ。

Unclassified

NSW州の高い信用格付け

| | 長期格付け 自国通貨建て | 長期格付け 外貨建て | 短期格付け |
|----------|-----------------|---------------|---------|
| ムーディーズ | Aaa (安定的) | Aaa (安定的) | Prime-1 |
| フィッチ | AAA (安定的) | AAA (安定的) | F1+ |
| S&Pグローバル | AA+ (安定的) | AA+ (安定的) | A-1+ |

“格付け見通し「安定的」は、同州の大規模かつ多様性に富む経済がグローバルな信用サイクルの循環に対する耐性を今後も維持し、向こう3~4年間に増大する同州債務の利払能力を引き続き支えるという当社の見通しを反映する。”

ムーディーズ (2022年9月)

“NSW州の財政収支の黒字回復見通しが、同州格付けのアウトルック「安定的」を支えている。NSW州はワクチンの高い普及率を達成しており、将来的な都市封鎖の可能性は低い。一方、公共事業会計を含めたベースの財政赤字は財政収支の改善に伴い縮小が見込まれるが、同州のインフラ事業が従来から大規模であることに鑑み、引き続き高水準の赤字を記録することが見通される。”

S&Pグローバル (2022年10月)

“パンデミックや自然災害からの復興、生活費高騰を受け歳出には現時点で拡大圧力がかかっているが、堅牢な財務管理や財政規律の実績に鑑み、同州は歳出の長期的な抑制を実現するとの見通しを踏まえ、同州歳出の持続可能性を「Stronger」と評価する。”

フィッチ・レーティングス (2022年11月)

経済成長は予測を上回ったがグローバルな逆風は根強い

NSW州の経済パフォーマンスと見通し

| | 2021/22 実績 | 2022/23 予測 (PEBU) | 2023/24 予測 | 2024/25 予測 | 2025/26 予測 |
|---------------|---------------|--|--|-------------------------------|--|
| 州内最終需要の実質成長率 | 3.2 | 4 ³ / ₄ (5 ¹ / ₄) | 1 | 2 ¹ / ₂ | 2 ³ / ₄ |
| 州内総生産の実質成長率 | 1.8 | 3 ³ / ₄ | 1 ¹ / ₂ | 2 ¹ / ₄ | 2 ¹ / ₂ |
| 従業者数の増加率 | 0.9 | 5 ¹ / ₂ | ³ / ₄ | 1 ¹ / ₄ | 1 |
| 失業率 | 3.6 | 3 ¹ / ₂ | 4 ¹ / ₂ | 4 | 4 |
| 消費者物価指数（シドニー） | 3.9 | 7 | 4 ¹ / ₄ (3 ¹ / ₂) | 2 ³ / ₄ | 2 ³ / ₄ (2 ¹ / ₂) |
| 賃金上昇率 | 2.4 | 3 ³ / ₄ | 4 | 3 ¹ / ₂ | 3 ¹ / ₄ |
| 人口増加率 | 0.7 | 1.2 (1) | 1.2 | 1.2 | 1.2 |

*予測値は0.25%刻みで四捨五入してあり、年間の増減率である。カッコ内の数値は2022/23年度NSW州政府予算中間財政報告(HYR)時点の予測(2023年2月7日時点)。

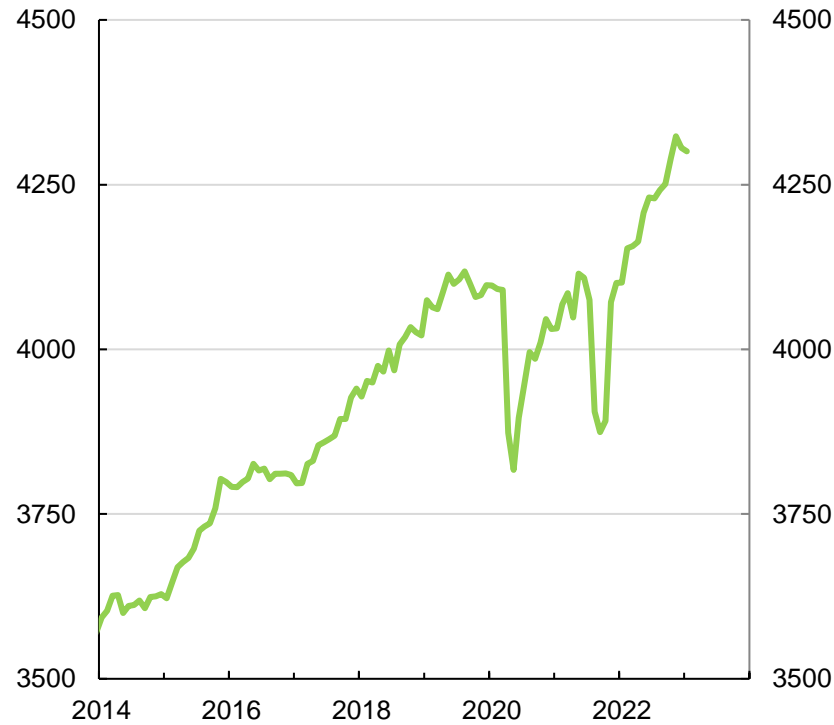
出所: NSW州政府予算2023年州議会選挙前予算アップデート(PEBU)(2023年3月8日時点)。



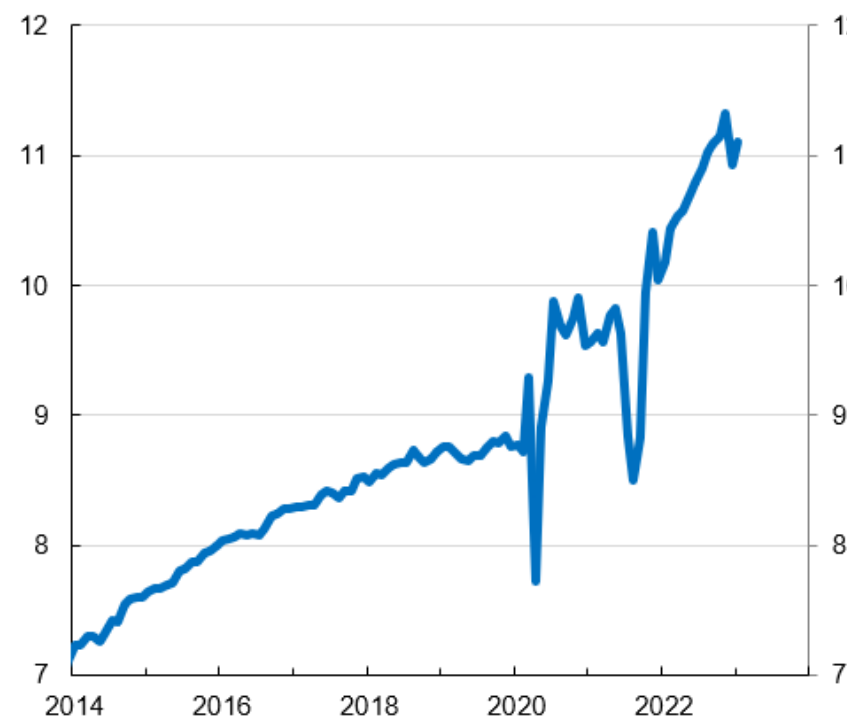
2. NSW州経済・財政の詳細

2022年のNSW州経済は堅調だったが 足元の景気は住宅販売の大幅減を受け減速

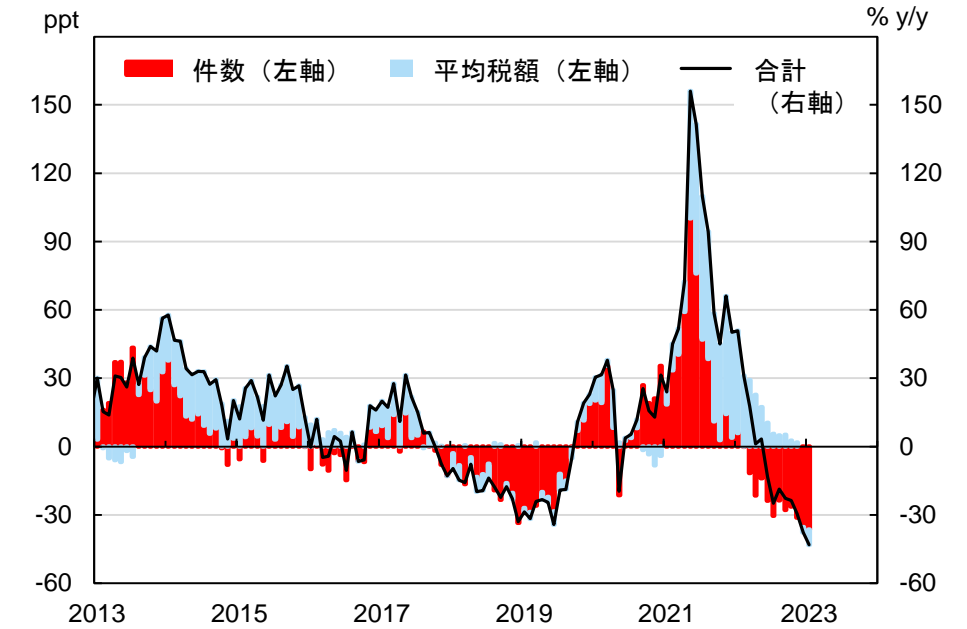
NSW州の従業者数（千人）



NSW州の小売売上高（10億豪ドル）



印紙税収入の推移




出所：ブルームバーグ、NSW歳入庁、TCorp。

NSW州の予算方針は財政収支の改善にシフト

財政収支の黒字化には歳出の抑制が鍵に

- 財政政策の主眼は 2024/25 年度に財政収支を黒字に回帰させることであり、2024/25年度は3億2,800万豪ドル、2025/26年度は8億2,400万豪ドルの黒字が見込まれる。
- 財政黒字の回復は達成が予測されている反面、歳入の伸びは年率3%を下回る見通しである。かかる小幅な歳入増は、景気減速や、住宅地の売却に係る歳入や給与支払税、GST歳入に景気減速が及ぼす影響を反映する。
- 従って、財政黒字達成には厳格な歳出規律が不可欠となる。新型コロナウイルス感染症等の近年の緊急歳出が巻き戻されることなどにより、歳出合計額は 2022/23年度の1,173億豪ドルから 2025/26年度には1,149億ドルに減少する見通しである。

パンデミック下の緊急経済支援から財政の持続可能性や長期的生産性の改善に歳出の焦点が移るに伴い、NSW州政府の歳出は巻き戻されつつある。

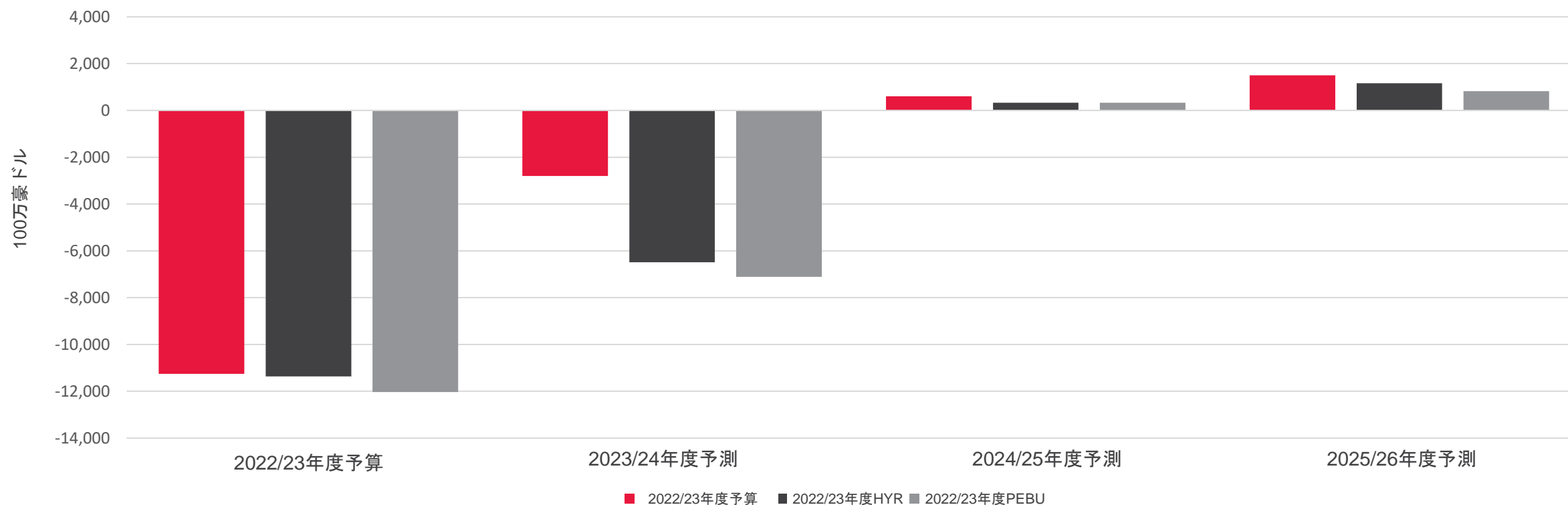


3. 2022/23年度NSW州政府予算中間財政報告 (HYR) 及び州議会選挙前予算アップデート (PEBU)

NSW州政府の財政は2024/25年度に黒字回復の見通し

2024/25年度までに財政黒字を回復し持続可能な債務水準を維持する目標を確認

2022/23年度州政府予算、同中間財政報告（HYR）、同州議会選挙前予算アップデート（PEBU）における財政収支予測の比較

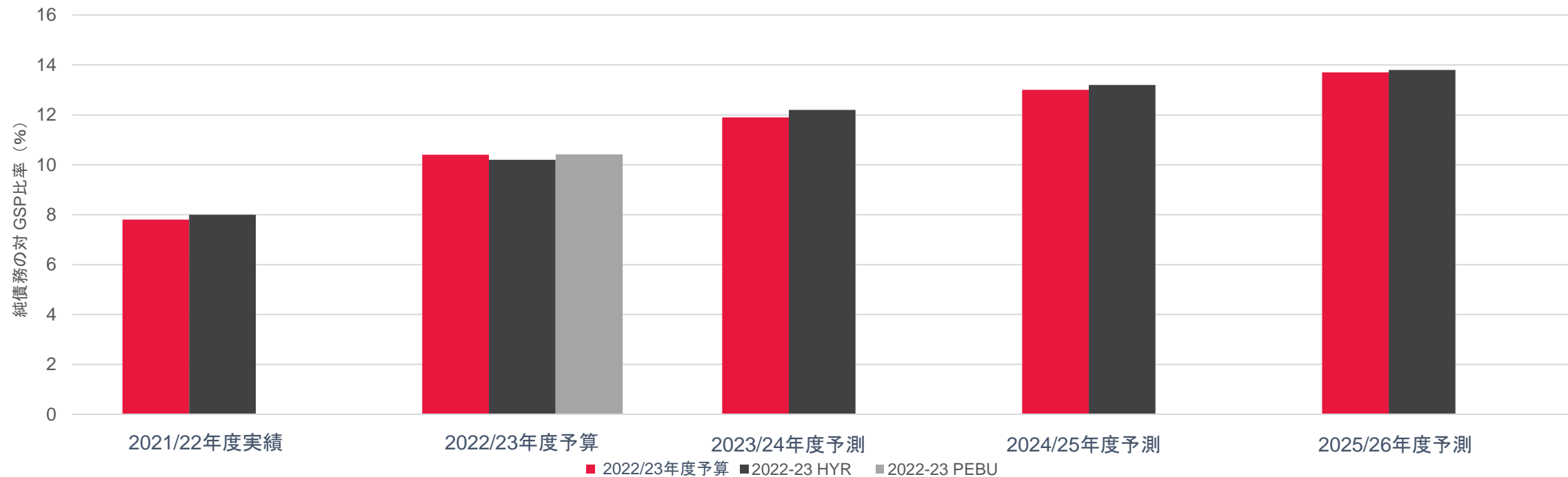


歳出予測には集中豪雨・広域水害からの復興活動、生活費支援に係る歳出を含む

純債務は2026年6月以降、対州内総生産14%近辺でピークを打つ見通し

広域水害対応措置や生活費支援政策を受け、2023/24年度の財政収支予測は赤字幅が拡大

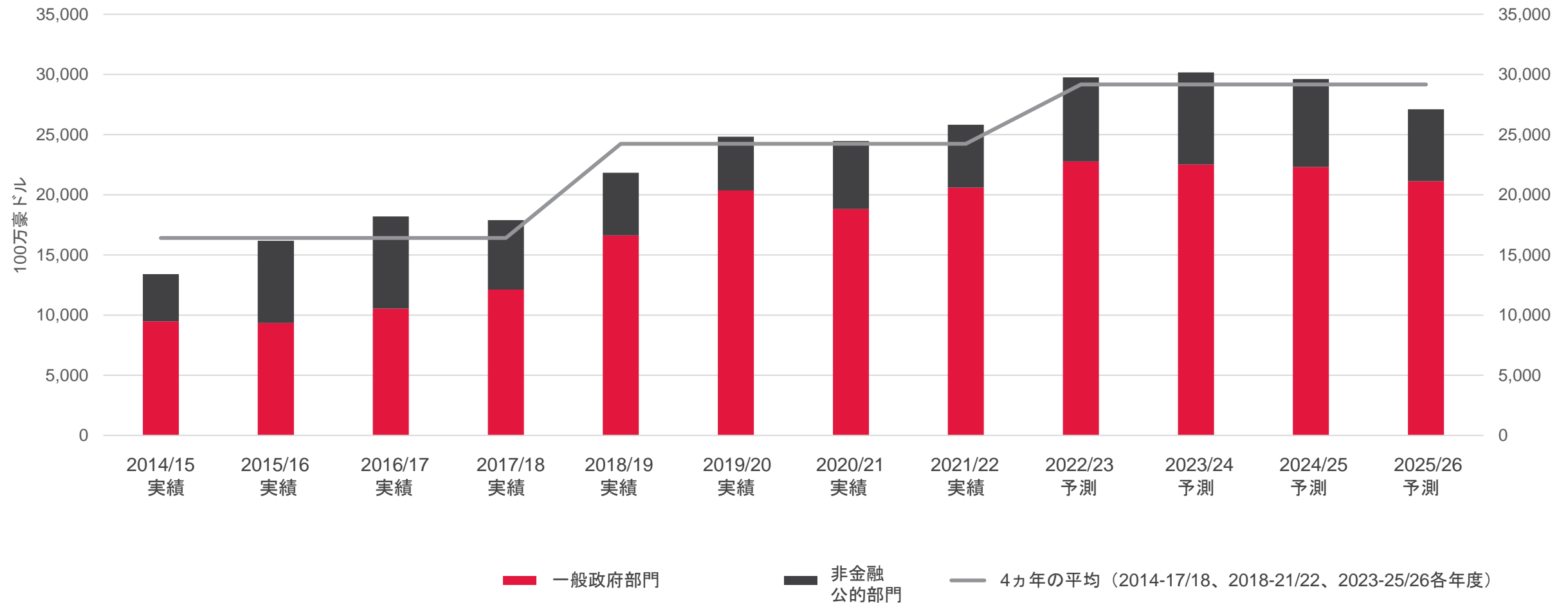
純債務の対GSP比率：2022/23年度予算と同中間財政報告の比較



純債務の対州内総生産（GSP）比率は2020年代後半に低下が予測される

過去最大規模（1,166億豪ドル）のインフラ計画

一般政府部門及び非金融公的部門のインフラ計画の実施実績と予定
(2014/15年度～2025/26年度)



出所：2022/23年度NSW州政府予算中間財政報告（HYR）（2023年2月7日時点）。

NSW州のインフラ計画

運輸・交通

797億豪ドル



- シドニー・メトロ・ウエスト線
- シドニー・メトロ・ウエスタン・シドニー空港線
- ウエスタン・ハーバー・トンネル改修
- 排出量ゼロのバス導入
- ニュー・イングランド・ハイウェイ及びニューウェル・ハイウェイの改修

医療・保健

114億豪ドル



- 医療インフラ計画を通じ病院の新築・改修：
 - バンクスタウン病院
 - グラフトン・ベース病院再開発
 - 救急車インフラ・プログラム

教育

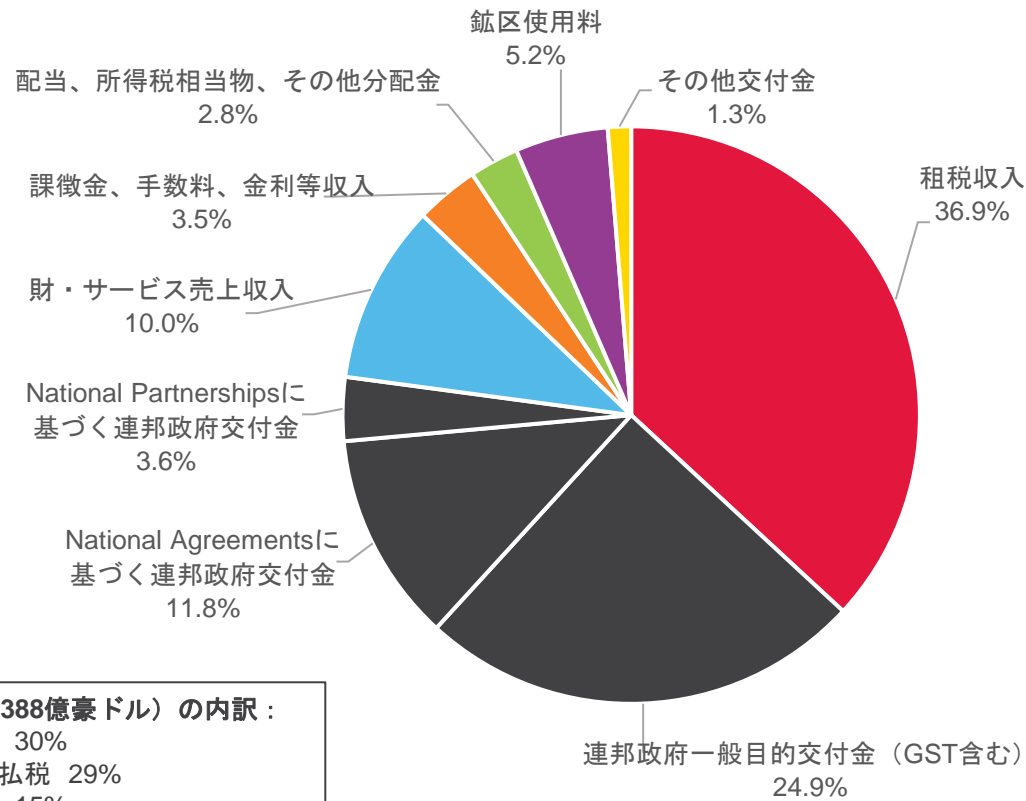
98億豪ドル



- 学校や職業訓練のインフラを增強
- 学校の新設・改修プロジェクト
- 改修（2022年第四学期）：8校
- 改修（2023年第一学期）：5校
- 新設（2023年第一学期）：6校

景気回復が歳入予測の上方修正につながる

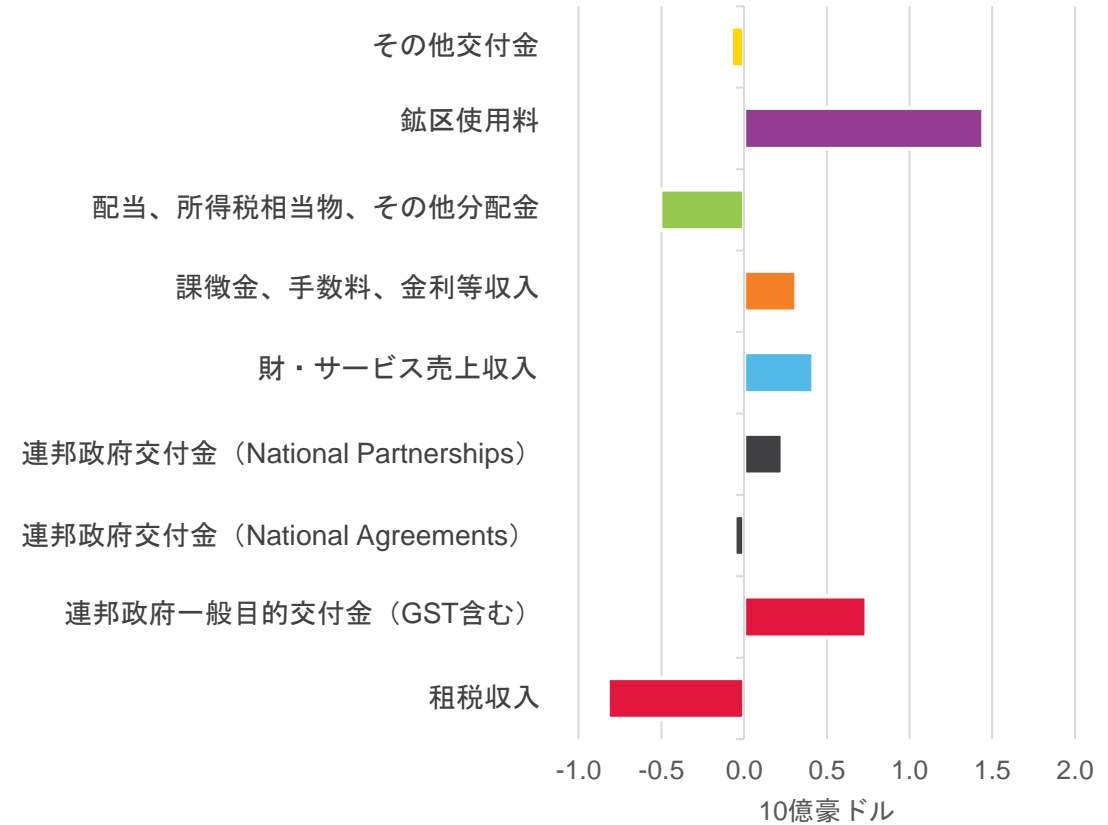
2022/23年度の歳入予測（PEBU）：合計1,052億豪ドル



租税収入 (388億豪ドル) の内訳：

- 印紙税 30%
- 給与支払税 29%
- 土地税 15%
- 自動車税 7%
- 賭博税 9%
- その他の租税 10%

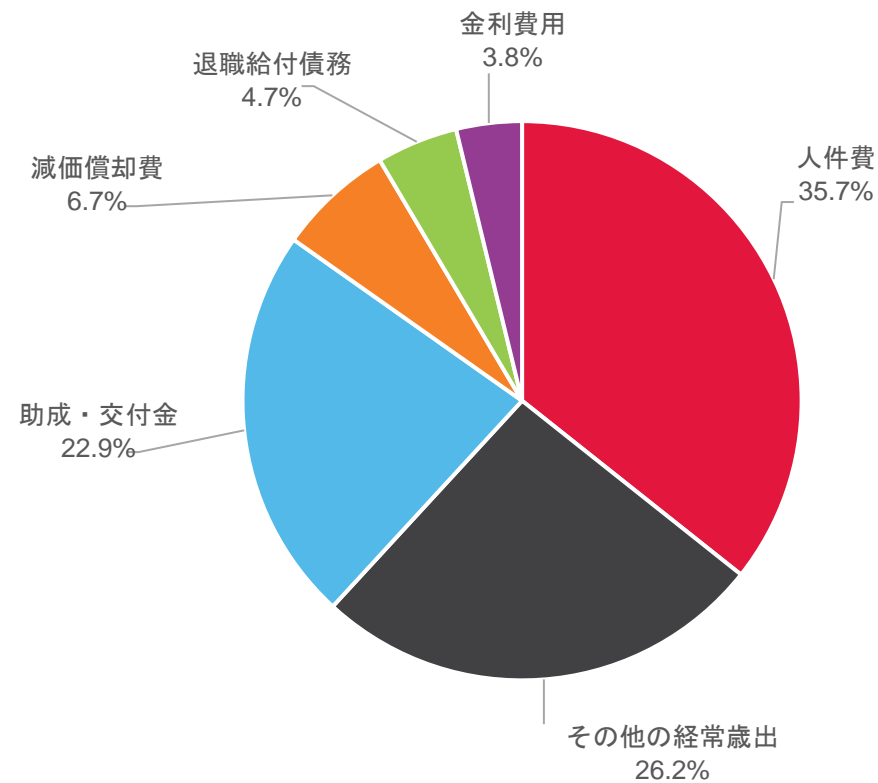
2022/23年度予算から州選挙前予算アップデートまでの歳入の増減 (%)



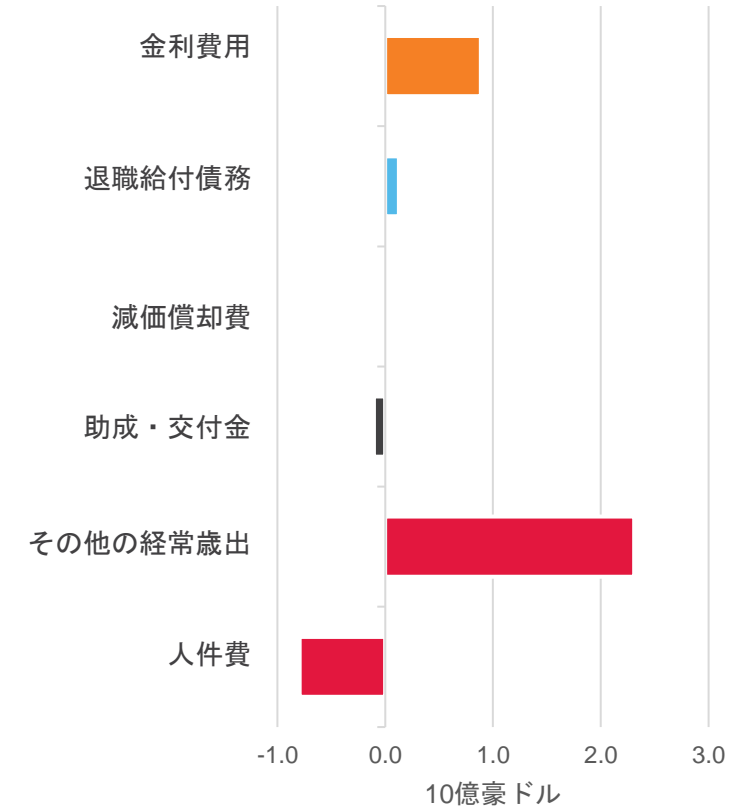
出所：2022/23年度NSW州政府予算州議会選挙前アップデート（PEBU）（2023年3月8日時点）。

歳出は2022/23年度に増加するがそれ以降は予測期間を通じて減少する見通し

2022/23年度の歳出予測（PEBU時）：合計1,173億豪ドル



2022/23年度予算から州選挙前予算アップデートまでの歳出の増減（%）



出所：2022/23年度NSW州政府予算州議会選挙前アップデート（PEBU）（2023年3月8日時点）。

2022/23年度予算発表後もNSW州内では集中豪雨や広域水害が発生



補助金・融資を通じた支援

11億豪ドル

- 被災地のクリーンアップ支援
- 被災世帯への直接的な融資
- 一次生産者向けサポート
- 地方自治体向け支援
- 小規模事業・非営利団体向けサポート



住宅の災害対策基金

8億豪ドル

- 水害のリスクが高い区域の住宅を対象に災害対策改修を実施
- NSW州北部が対象



地方自治体の管轄下にある道路の修復

5億豪ドル

- NSW州全域を対象に、水害の被害を受けた道路の自治体による緊急修復を支援



2022年NSW州広域水害に関する独立調査委員会の実施

1億9,900万豪ドル

- NSW州の水害救出能力の向上を図る
- 災害時の主要福祉サービスの増強
- ボランティアへのサポートの改善



NSW復興機関の設立

- 地域社会が自然災害に対する耐性を高め災害からの速やかな復興を支援することを目的とした専門機関を設置

NSW州内世帯を対象に生活費支援

有料道路料金の還付制度

2年間で5億2,000万豪ドル

- 2022年7月1日以降、必要条件を満たすドライバーを対象に40%の還付
- 年間最高750豪ドルの還付

新学期準備バウチャー

1億9,300万豪ドル

- 学童を持つ父兄を対象に学用品や遠足の費用を補助
- 必要条件を満たす学校児童1人あたり最高150豪ドル
- 2023年1月31日までに330万を超えるバウチャーを発行

光熱費軽減プログラム

8年間で1億2,800万豪ドル

- 必要条件を満たす世帯の光熱費支払を支援
- 太陽光発電やエネルギー高効率の家電の使用を奨励

地方在住の学生・訓練生向け トラベルカード

250豪ドルのプリペイド・カード

- 通勤・通学の費用負担を軽減し教育や職業訓練へのアクセスをサポートする
- NSW州の地方・遠隔地に在住し必要条件を満たす職業訓練生や大学生が対象

住宅保有の機会を増やす制度の開始

初めての住宅購入者に印紙税と土地税の二者択一を可能にする「First Home Buyer Choice」制度



- NSW州議会は2022年11月に、「初めての住宅購入者の選択権に関する固定資産税法（The Property Tax (First Home Buyer Choice) Act 2022）」を可決
- 2022年11月以降に購入された住宅が同制度の対象
- 4年間で7億2,860万豪ドルを投入。
- 住宅を初めて購入し所定の必要条件を満たす場合、印紙税（一括納付）と比較的低額の固定資産税（年次）のいずれかの納付を選択することが可能。物件の上限価格は新築・中古住宅が150万豪ドル、住宅建設用地は80万豪ドル。
- 2023年1月31日時点で固定資産税の年次納付を選択したのは761件。

州政府による部分保有を通じて住宅購入を補助する「Shared Equity Home Buyer Helper」制度



- 2023年1月23日付で開始、4年間で7億8,040万豪ドルを投入。
- 低所得の片親世帯や50歳を超える独身者、及び、住宅を初めて購入する重要職種従事者を支援。
- 重要職種従事者の内訳は看護師、助産婦、救急医療隊員、教師、保育士、警官を含む。世帯収入（税引前）の上限は独身者が年額9万豪ドル、カップルは同12万豪ドル。
- 購入住宅の上限価格はシドニーや主要都市で95万豪ドル、その他が60万豪ドル。
- 2023年1月31日時点で117件の融資案件が完了又は審査中。



4. NSWサステナビリティボンド・プログラム

NSW州のサステナビリティボンド・プログラムの概要

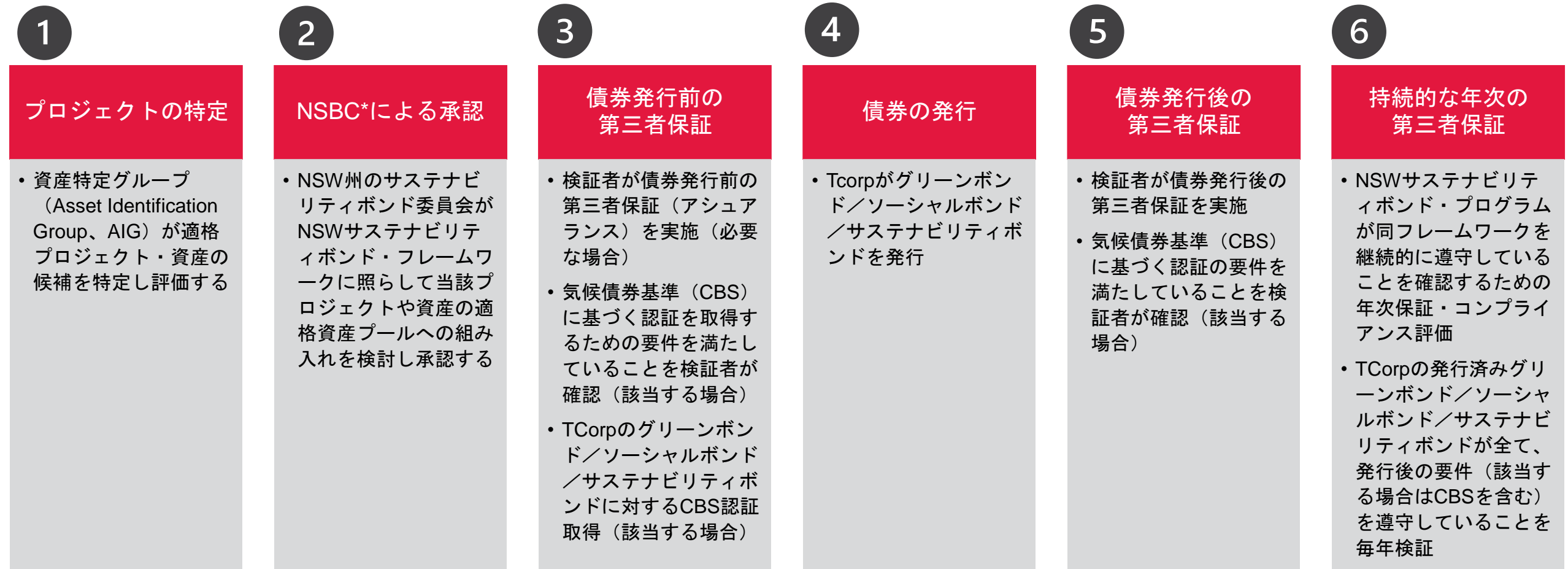
環境・社会目標の達成に投資家が資本を提供できるメカニズム

| | |
|--------------|---|
| 名称 | NSWサステナビリティボンド・フレームワーク（2022年1月） （定期的に改定される可能性がある） |
| 外部機関による評価 | <ul style="list-style-type: none">・ 現行のフレームワークに対するセカンドパーティー・オピニオンはサステナリティクス社が提供・ 第三者保証：発行済み債券に対し独立機関による reasonable assuranceの年次実施とアニュアルレポート作成をEYが行う |
| グリーンボンド | 国際資本市場協会（ICMA）の2021年グリーンボンド原則に沿って発行 気候債券スタンダードV3.0に従い認証 |
| ソーシャルボンド | ICMAの2021年ソーシャルボンド原則に沿って発行 |
| サステナビリティボンド | ICMAの2021年サステナビリティボンド・ガイドラインに沿って発行 |
| 構成要素 | 各債券は以下の構成要素を網羅したフレームワークの下で発行される： <ul style="list-style-type: none">・ 調達資金の用途・ 対象プロジェクトの評価と選定プロセス・ 発行代わり金の管理・運用・ レポーティング・ 外部機関による評価 |
| 資産プール | <ul style="list-style-type: none">・ 同フレームワークに詳述された適格プロジェクト・資産に対する融資に限定・ 遡及期間は2年まで（2年超前に完了したプロジェクト資産は非適格）・ すでに発生した支出のみが対象・ 各適格資産への資金配賦累計額が当該資産の額を超えることはない |
| 国連の持続可能な開発目標 | 同フレームワークはICMAの「グリーンボンド及びソーシャルボンド：持続可能な開発目標（SDGs）に照らしたハイレベルマッピング」を盛り込んでいる |
| アニュアルレポート | グリーン、ソーシャル、サステナビリティすべての発行済み債券に関し年次作成 |
| リンク | https://www.tcorp.nsw.gov.au/html/sustainabilitybonds.cfm |



NSWサステナビリティボンド・プログラムのプロジェクト評価と選定

国連の持続可能な開発目標にプロジェクトが整合し有意な貢献を果たすことを確実にする



* ニュー・サウス・ウェールズ州サステナビリティ・ボンド委員会 (New South Wales Sustainability Bond Committee)

出所：2022/23年度NSW州政府予算中間財政報告 (HYR) (2023年2月7日時点)。

NSW州政府は2035年までに排出量70%削減を目指す

2035年までに二酸化炭素排出量5,520万トンの削減が政策目標

2019 - 2020



- 2019年11月：「NSW電カストラテジー」を
発表しエネルギー保障対策措置を導入
- 2020年3月：「NSWネット・ゼロ計画ステー
ジ1（2020-2030年）」を開始
- 2020年11月：「NSW電カインフラ・ロード
マップ」を発表
- 2020年12月：NSW州議会が「2020年制定
電カインフラ投資法」を可決

2021



- 3月：「ネット・ゼロ産業・イノベーシ
ョンプログラム」を発表
- 6月：「NSW廃棄物及び持続可能な資源
利用戦略2041：ステージ1（2021-2027
年）」を発表
- 6月：「NSW電気自動車ストラテジー」
を公表
- 10月：「NSW水素ストラテジー」を
発表
- 11月：2028年までにNSW州国立公園・
野生生物局（NPWS）がカーボン・ポジ
ティブを達成する計画を発表
- 12月：「ネット・ゼロ排出量とクリー
ンな経済の審議会」のメンバー発表

2022

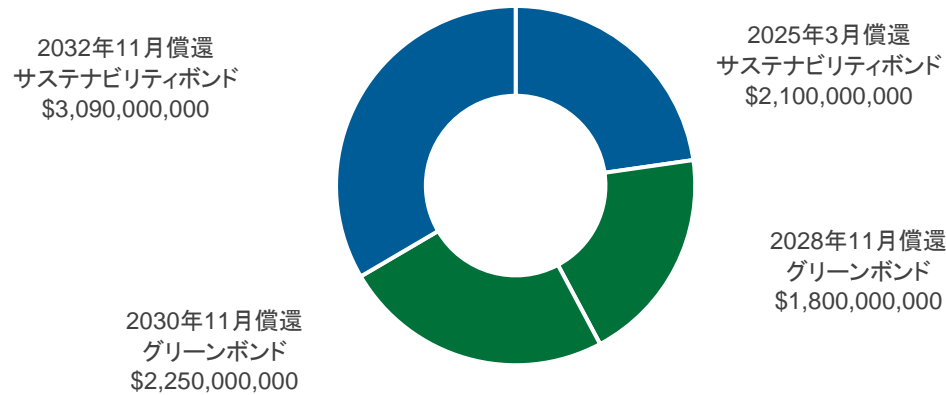


- 2月：クリーンな製造業を目指し3億豪ドルの予算発表
- 2月：「再生可能エネルギー使用の製造業基金」（予算
2億5,000万豪ドル）設立
- 3月：「第一次産業の生産性及び環境負荷軽減プログラ
ム」の発表
- 5月：「NSW州インフラ戦略2022-2042年」を発表
- 6月：「NSW気候変動適応ストラテジー」発表
- 6月：「持続可能な農業プログラム」発足
- 6月：ゼロ排出量バスへの移行計画発表
- 8月：「持続可能な建築・環境計画政策」発表
- 8月～9月：「NSWネット・ゼロ排出ダッシュボード」
及び関連データ・手法に関する白書の公表
- 9月：「将来世代の交通機関ストラテジー」発表
- 9月：「ブルー・カーボン・ストラテジー」発表
- 9月：「NSW州EPA気候変動政策とアクションプラン」
の草案を公表
- 9月：「ピーク時電力需要削減システム（改定）」スタ
ート
- 10月：「ネット・ゼロ・シティ アクションプラン」を
発表

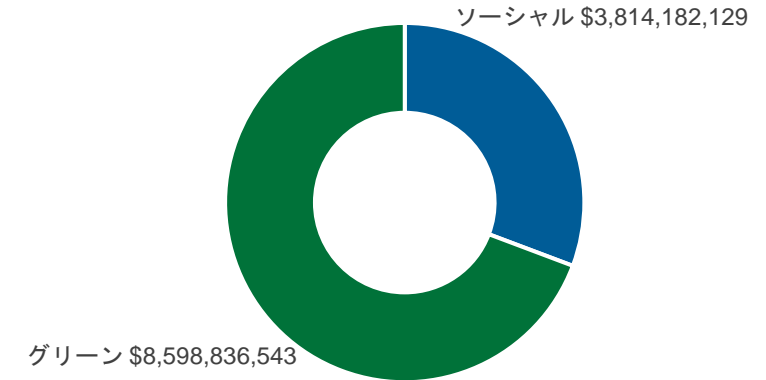
NSWはサステナビリティ債券・プログラムを今後も増強

新規債券の発行や既発債の追加発行、適格資産プールの拡充を今後も続ける

発行済み債券*



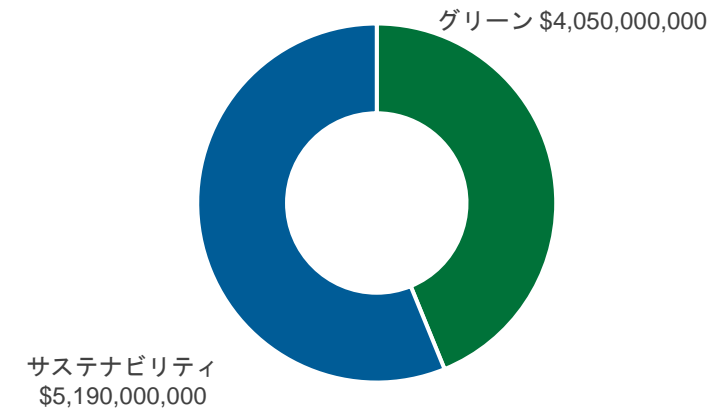
適格資産プールの内訳：2022年6月30日時点




2022年6月30日時点で資金が未配分の適格資産



調達資金の配賦状況



出所：ニュー・サウス・ウェールズ財務公社（TCorp）。*2023年3月9日時点。



5. ニュー・サウス・ウェールズ財務公社（TCorp）の 資金調達

TCorpの資金調達予測

| (10億豪ドル) | 2022/23 予算 | 2022/23 PEBU | 2023/24 | 2024/25 | 2025/26 |
|--|---------------|-----------------|-------------|-------------|-------------|
| 新規顧客貸出 | 27.1 | 25.0** | 25.5 | 18.6 | 19.6 |
| 期限付き債券の償還予定 | 1.1* | 1.1* | 7.8 | 8.9 | 11.0 |
| 2022/23年度計画の前倒し調達 | (4.2) | - | - | - | - |
| 調達予測額 | 24.0 | 26.1 | 33.3 | 27.5 | 30.6 |
| 2022/23年度の期限付き中・長期債調達完了分（2023年3月14日時点） | | 18.5 | | | |
| 年度末までの残余調達額 | | 7.6 | | | |

*2022/23年度の償還額を減債基金の残高で相殺した後の額。

**2022/23年度の「新規顧客貸出」向け調達予測額は、2021/22年度に実施された前倒し調達額のうち16億豪ドルを含む。

2022/23年度もTCorpのベンチマーク債発行プログラムが
期限付き債券による資金調達の過半を占める見通し

出所：2022/23年度NSW州政府予算州議会選挙前アップデート（PEBU）（2023年3月8日時点）。

New South Wales Treasury Corporation

Unclassified

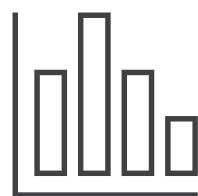


Tcorpの資金調達戦略の主眼

シンジケーション、入札、リバース・インクワイアリーを通じて実施

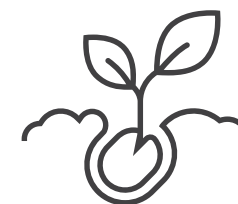
ベンチマーク債イールドカーブの拡張

- 主に年限10年超の債券をシンジケーションにより発行*



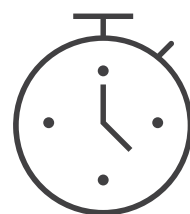
NSWサステナビリティボンド・プログラムでの起債を継続

- 新規銘柄発行や2030年11月償還債・2032年11月償還債の追加発行*



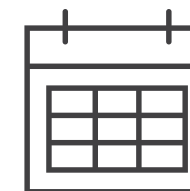
ベンチマーク債以外のTCorp債券の拡充

- 豪ドル建て・非豪ドル建て超長期債*



満期構成のアクティブな管理

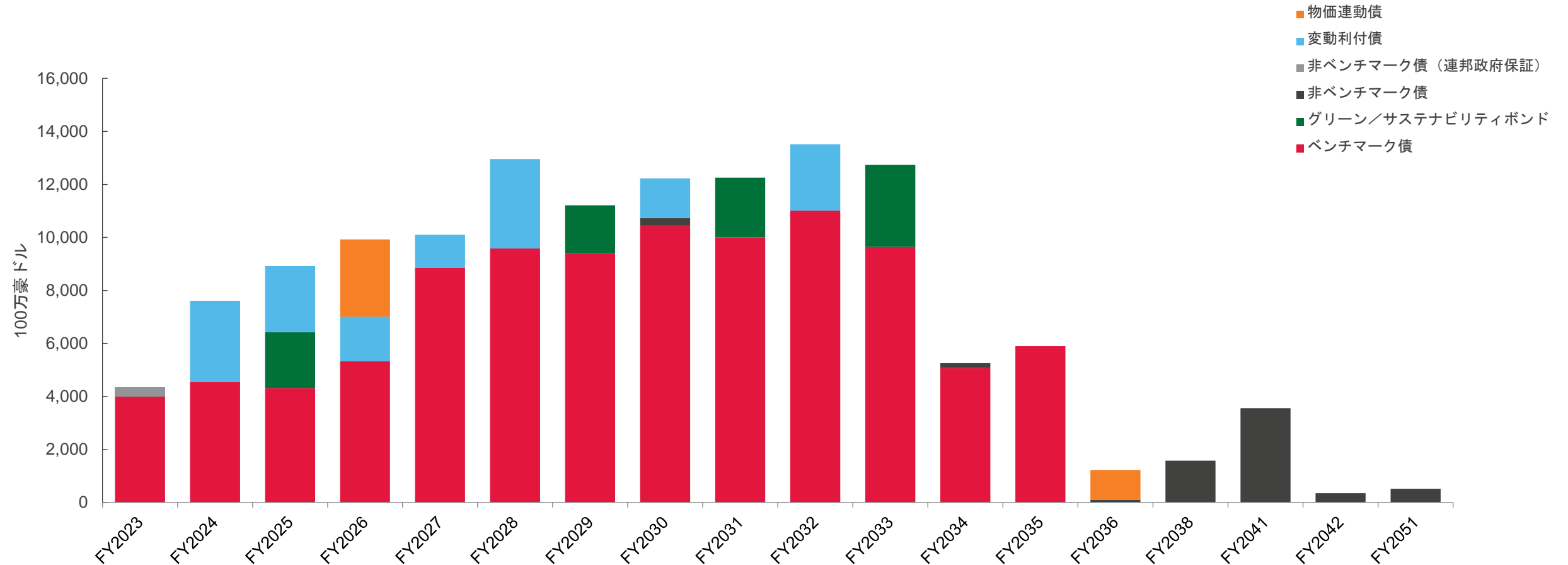
- 残存年限の短いベンチマーク債券の買い入れ消却*



* 金融市場の状況に応じ、TCorpによる検討の対象となる。

TCorp債券の幅広い満期構成

債券の発行残高（2023年3月9日時点）



出所：TCorp。



6. お問い合わせ先

ファンディング&バランスシート部門のお問い合わせ先

| 氏名 | 役職名 | 電話 | メール |
|--------------|--|-----------------|--|
| ロブ・ケンナ | General Manager, Financial Markets | +61 2 9325 9278 | rob.kenna@tcorp.nsw.gov.au |
| ダニエル・チャンドラー | Head of Funding and Sustainability | +61 2 9325 9288 | daniel.chandler@tcorp.nsw.gov.au |
| ステファニー・ティア | Senior Analyst, Funding and Sustainability | +61 2 9325 9136 | stephanie.tiah@tcorp.nsw.gov.au |
| ギャヴィン・シノット | Head of Balance Sheet | +61 2 9325 9279 | gavin.sinnott@tcorp.nsw.gov.au |
| マシュー・スクワイヤーズ | Balance Sheet Trader | +61 2 9325 9280 | matthew.squires@tcorp.nsw.gov.au |
| ユリア・バツマン | Liquidity Manager | +61 2 9338 9144 | yulia.batsman@tcorp.nsw.gov.au |
| マイケル・レディック | Head of Derivatives Trading and Analytics | +61 2 9325 9306 | michael.reddick@tcorp.nsw.gov.au |
| カーランビア・ランダワ | Derivatives Trader | +61 2 9325 9281 | karanbir.randhawa@tcorp.nsw.gov.au |



Level 7
Deutsche Bank Place
126 Phillip Street
Sydney NSW 2000
T + 61 2 9325 9325
W www.tcorp.nsw.gov.au
ABN 99 095 235 825

ニュー・サウス・ウェールズ財務公社 (TCorp) について

TCorpはニュー・サウス・ウェールズ (NSW) 州公的部門に対し、ベスト・イン・クラスの投資・財務管理、金融ソリューションや助言サービスを提供します。Tcorpの運用資産は1,050億豪ドルで、オーストラリア国内資産運用上位10社に数えられています。TCorpはNSW州政府の中央資金調達機関であり、総資産は1,440億豪ドル、ムーディーズによる格付けはAaa(安定的)、フィッチによる格付けはAAA(安定的)、S&Pによる格付けはAA+(安定的)です。

免責事項

© New South Wales Treasury Corporation 2023. All rights reserved.

本資料はニュー・サウス・ウェールズ (NSW) 州の制定法に基づく事業体であるニュー・サウス・ウェールズ財務公社 (ABN 99 095 235 825、以下「TCorp」) が作成したものです。本資料は一般的な性質に限定されており、投資家の皆様の投資目的や財務状況・ニーズを考慮していません。

TCorpは、本資料に誤りや遺漏がなく全てを網羅したものであることを保証・表明しません。本資料に記載され第三者により提供されたいかなる情報についても、その正確性・適切性・最新性・完全性に関し TCorpは責任を一切負いません。本資料に含まれた情報の利用及び依拠の結果としていかなる損失、損害、コスト或いは費用(直接・間接を問わず)が利用者が発生した場合でも、TCorpは、法律に抵触する場合を除き責任を負いません。

本資料に掲載された情報は投資家の皆様に通知を行うことなく変更される可能性があり、かかる情報をアップデートする義務をTCorpは負いません。

本資料を許可なく複製・配布することを禁じます。